

## 日本地域経済学会 第33回福島大会：大会案内（第一報）

本年の大会については、開催校や日時はすでに決まっておりますが、現時点では通常開催になるか、オンライン開催になるか、判断できない状況でございます。ここでは現段階で決定している内容についてご案内させていただきたいと思っております。

### — 大会の概要とスケジュール —

日程：2021年11月13日（土）～14日（日）

開催本部：福島大学

大会実行委員長 初澤 敏生

[hatsuzaw@educ.fukushima-u.ac.jp](mailto:hatsuzaw@educ.fukushima-u.ac.jp)

連絡先：学会事務局

◇11月13日（土）

午後：自由論題報告

◇11月14日（日）

午前：自由論題報告会

昼前：総会

午後：共通論題シンポジウム

コロナ危機と地域経済／ポスト・コロナ危機

理事会の開催日については理事宛に改めて連絡致します。リモートで行う予定にしております。

### — 自由論題報告のエントリーなど —

#### ○自由論題報告の募集

**7月10日までに**、名前、所属、タイトル等を学会公式HPにアクセスして参加フォーム（Google Form）にご入力ください。

その後、報告要旨を**9月15日までに**研究内容をA4サイズ3頁までにまとめて事務局に提出してください。締め切り厳守をお願い致します。

#### ○自由論題賞の審査希望募集

「自由論題賞」とは、自由論題の報告の中で優れた内容に賞を与えるものです。本賞は、若手研究者（常勤職に就いている研究者の他、常勤職に就いていない研究者や大学院生）の活性化を目

的としています。共同研究発表でも差し支えありません。

自由論題のエントリー予定の方で、本賞の審査を希望する会員は以下の①～④に従ってエントリーしてください。

- ① 対象者は、入会から2年以上経過して研究歴20年以下の会員（一般、院生）です。
- ② **7月10日までのエントリー後、理事長（濱田武士：thamada@hgu.jp）に審査希望をお伝えてください。そのうえで、10月10日までに審査用資料を作成し、理事長（濱田武士）に提出してください。**
- ③ 審査用資料は、発表内容が要旨より詳しくまとめられているもので、文字数の目安としては図表込みで8,000字程度（多くても15,000字以内）です。審査用資料には学歴・職歴も書いてください（文字数に含まれません）。
- ④ 審査用資料の体裁は問いません。これは自由論題発表の内容を補助するものであり、投稿論文扱いにはしません。つまり、作成された審査用資料が論文形式であっても、公表しませんので、報告後に学術誌にそれを投稿しても二重投稿に当たりません。

### <お間違えのないように>

自由論題賞のエントリーの連絡先についてです。審査対象者情報を厳格管理するために理事長（濱田武士：thamada@hgu.jp）に連絡してもらうことにしました。くれぐれも事務局宛にメールしないよう宜しくお願いします。

日本地域経済学会 事務局

北海学園大学 経済学部（濱田研究室）

〒062-8605 札幌市豊平区旭町4-1-40

電話：011-841-1161 (2736)

メールアドレス：chiikikeizai60@gmail.com